

5 グッドイヴニングの20年産 牝

父：アジアエクスプレス(USA) 母の父：コマズ(AUS)

2020年3月31日生(鹿毛) 栗東・牧浦充徳厩舎 入厩予定

生産：(有)ビクトリーホースランチ 繋養牧場：(有)ビクトリーホースランチ

全400口 総額1,800万円／一口出資金45,000円／月々の維持費 1,750円／1口



アジアエクスプレス(USA) 栗毛 2011年	ヘニーヒューズ(USA) 栗毛 2003年	ヘネシー(USA)
	ランニングポップキャット(USA) 鹿毛 2002年	Meadow Flyer(USA)
グッドイヴニング 鹿毛 2011年	コマズ(AUS) 黒鹿毛 1996年	Running Stag(USA)
	イブニングアフエア(GB) 鹿毛 2004年	Backatem(USA)
		Dein Hill(USA)
		Cotehele House(GB)
		Kingmambo(USA)
		Neptune's Bride(USA)

5代までにクロスなし

Family Line

母 **グッドイヴニング**

入着。本馬は第4仔。

タイキラッシュ：2勝、現役
メテオダヴリル：1勝、現役

祖母 **イブニングアフエア(GB)**

1勝。

ルミナスコマンドー[南関東]7勝
ベストアイナ[兵庫]3勝

曾祖母 **Neptune's Bride(USA)**

米国産、5勝。

フィドレール賞(G3)、ブラックヘレンH(G2)2着、
バグッタ賞(G3)3着。産駒

シーチャリオット(USA)：[南関東]16勝

全日本2歳優駿(G1)2着、東京ダービー、羽田盃、etc
(2004)NAR2歳最優秀馬、(2005)NAR3歳最優秀馬
Poseidon's Bride(USA)：2勝

Dream Child(IRE)：5勝 アフロディーテSL(GB)2着、
デイジーウォリックSL(GB)2着、
ノッティンガムシャーオークスL(GB)2着

Submariner(USA)：5勝、ジェベルアリSL(UAE)3着
Salacia(IRE)：1勝

Century Dream(IRE)：9勝 ダイオメドS(G3)2回
King of Change(GB)：3勝、現役
クイーンエリザベス二世S(G1)、
英2000ギニー(G1)2着

Broodmare Sire

母の父 **コマズ**

1996年生 黒鹿毛 豪州産

【競走成績】

15戦4勝

ATCザギャラクシー(G1)2着、
コールフィールドギニーズ(G1)3着、
イクスプレスウェイS(G2)3着、ATCミサイルS(G3)

【母の父として】

Politeness：マイアークラシック(G1)、
デルマルーヴル：名古屋GP(JPN2)、
兵庫ジュニアGP(JPN2)、ジャパンDダービー(JPN1)2着

TRAINER 牧浦充徳 調教師(栗東)

1974年8月17日生 京都府出身
2009年開業 JRA通算193勝

【主な管理馬】

ドンフォルティス：北海道2歳優駿(JPN3)
ノーブルサターン：兵庫ChS(JPN2)2着
ヒザクリゲ：サマーCh(JPN3)2着

※成績は2021年6月22日現在

Sire

父 **アジアエクスプレス(USA)**

2011年生 栗毛 米国産

【競走成績】

12戦4勝

朝日杯フューチャリティS(G1)、レパードS(G3)、
スプリングS(G2)2着、アンタレスS(G3)2着

【直近3年の種付頭数】

2018年205頭、2019年172頭、2020年161頭

【代表産駒】

ソロユニット：[北海道]6勝 エーデルワイス賞(JPN3)
キモンブラウン：2勝 はやぶさ賞



©株式会社 優駿

(有)大樹ファーム 萩野豊代表のコメント

「クラブでも馴染の顔となってきましたグッドイヴニングの仔。本馬は父アジアエクスプレスの4番仔。母の仔らしい雄大な馬体を持ち、7月時点でその馬体重は驚きの483kg。粗削りながらも何かに突出した、大物感溢れる産駒を輩出してきた実績母ですが、本馬もそれに倣って規格外の成長を見せています。容量の大きい肩回り、ボリューム満点のトモ、そして姉のメテオダヴリルと同じく、アイコンックでド派手な流星。パーツひとつひとつの主張は強いにもかかわらず、全体像では均衡が取れて品がある立ち姿に見えるのは、すべてのパーツがバランス良く配置されているからでしょう。遠くの群れの中にもひと目でわかるほどに、頭ふたつほど抜けた馬格で、近くにいるだけで気圧されるようなオーラがありますね。性格面では、人の指示に従順で、周りをよく観察している賢い馬です。写真撮影時は耳を立てるのに苦労するのですが、本馬は人の動きをよく見て、ピンッと耳を立てて集中している様子が印象的でした。総じて、大人しくて扱いやすい馬です。・・・今のところ”と付け加えておきましょうか。グッドイヴニングの仔ですから。産駒には種牡馬の特徴を良く伝える母ですので、本馬もアジアエクスプレスのような筋骨隆々な馬体に成長し、エネルギー溢る走りでの最後の直線を駆け上がっていく姿が目に見えます。」